

出張報告 プラハ 2014.10

神奈川大学理学部情報科学科
木下佳樹

Czech Office for Standards, Metrology and Testing (ÚNMZ) (Biskupský dvůr 5, 110 02 PRAHA 1)にて2014年10月6日から10日まで開催されたIEC TC56 Plenary meeting 出席の報告を行う。

1. 日程と出席

報告者が出席した会議は以下の表のとおり。

Subject (# on agenda)	Date	Time	Chair
WG4 / PT4.8	Mon 6 Oct	9:00–10:00	Mr. Kinoshita
TC56 Plenary (1)	Mon 6 Oct	13:30–17:00	Mr. Loll
WG4 / PT4.8	Tue 7 Oct	10:00–17:00	Mr. Kinoshita
TC56 Strategic Advisory Group	Tue 7 Oct	17:00–20:00	Mr. Loll
ad hoc (60300-1/15288 mapping)	Wed 8 Oct	9:00–17:00	Mr. Kinoshita
ad hoc (60300-1/15288 mapping)	Thu 9 Oct	9:00–17:00	Mr. Kinoshita
TC56 Plenary (2)	Fri 10 Oct	13:30–16:00	Mr. Loll

以下に各会議の出席者を記す。

1.1. TC56 Plenary meeting

オーストラリア、中国、チェコ、デンマーク、フランス、フィンランド、ドイツ、英国、日本、アメリカの代表が出席した。また、IEC central office、liaison の出席もあった。

1.1. TC56 SAG (Strategic Advisory Group) meeting

オーストラリア、チェコ、デンマーク、フランス、フィンランド、ドイツ、英国、日本、アメリカの代表が出席した。

1.2. WG4 meeting

出席は以下の通り。

Members	National Body	Role
Mr Yoshiki Kinoshita	JP	PT4.8 Leader, WG4 Convenor
Mr Xuedong Kong	CN	WG4
Mr Yong Pan	CN	PT4.8, WG4
Ms Chunhui Yang	CN	PT4.8
Mr Valter Loll	DK	TC56 Chair, WG4,

		WG4
Mr Thomas Vogelfaenger	DK	Observer
Mr Makoto Takeyama	JP	PT4.8

1.3. ad hoc (60300-1 to 15288 mapping)

武山誠と木下佳樹が出席。IEC 60300-1 Ed.3.0 Annex B に informative に与えられている dependability activities に対応する ISO/IEC/IEEE 15288 FDIS (2014)の life cycle processes/activities/tasks をリストアップする作業を行った。作業は終了しなかったが、対応表作成の目処がついた。

この作業は、IEC62853 作成のために必要である。IEC 62853 は ISO/IEC/IEEE 15288 の life cycle processes への process view を与えることによって open systems dependability 実現のための requirements を規定しようとしている。一方、IEC 62853 を含む TC56 標準は IEC 60300-1 に基づくこととなっている。そのため、IEC 60300-1 で与えられている activities を ISO / IEC / IEEE 15288 のそれに対応させておくことが必要である。

2. Plenary meeting

Agenda は 56/1580A。以下に特記すべき事項を記す。

IEC PAS 62814:2012 Dependability of software products containing reusable components - Guidance for functionality and tests について。本 PAS はドイツから提出された。PAS は原則として 3 年で expire するため、これに関して何も作業項目が提案されないと 2015 年に本 PAS は消滅する。Chair からドイツ NC に対して、その旨の確認説明があった。ドイツは NP 提出をするのかどうか、意志決定する。これに関する作業項目が発生したら、WG4 に割り当てられることになろうとの Chair からの発言があった。

2015 年の plenary はスコットランド、グラスゴーにおいて開催することとなった。

3. SAG meeting

IEC TC44 と IEC PC 118 Smart grid user interface から liaison request があり、後者には、WG4 convenor から Mr Roland Baridon Hill (GB) が推薦された。

英国 NC から BS 5760-0:2014 Reliability of systems, equipment and components – Part 0: Guide to reliability and maintainability を IEC 規格にする NP が提出される見込み。何人かの SAG meeting 参加者から、よいドキュメントであるので是非 IEC 規格にしたい、という声がかかれた。Convenor には上記 BS 規格が回覧されている。

4. WG4 meeting

4.1. WG4 主査 (convenor) からの報告

ロンドン会議以後の活動について、主査から報告があった。PT4.8 によって IEC62853 Ed1 の CD (56/1575/CD) が準備され、各国委員会に配布され、コメントが集められた (CC/56/1575/CD)。これに対する処理(resolution)案が PT4.8 によって準備された。

4.2. IEC62853/Ed1 CD コメント処理

準備されたコメント処理案をもとに、コメント処理を決定した。2CD に進む。2015 年 3 月に配布予定。

草稿準備において最も重要な課題は、四つ用意されている process view の、具体的手続きの内容が不足している点である。この準備のために、60300-1 Annex B が提示している dependability system life cycle と ISO/IEC/IEEE 15288 が規定している system life cycle のマッピングが必要である。

4.3. WD4 活動の範囲についての確認と議論

4.3.1. IEC 62853 Open Systems Dependability (PT4.8)

作業期間延長。一年間程度の作業期間延長が必要と認められ、TC56 secretary に相談の結果、central office からの反対も特になく、認められる見込みである。新しい出版予定時期は 2016 年 12 月。そのためには 2016 年 8 月に FDIS 提出が必要である。

4.3.2. Maintenance

TC 全体集会において、WG4 担当の規格保守は以下の 4 件であると確認された。

- IEC 61907 Ed. 1.0 Communication network dependability engineering
 - Stability Date: 2015, Maintenance Team: WG4
- IEC 62628 Ed. 1.0 Guidance on software aspects of dependability
 - Stability Date: 2018, Maintenance Team: PT4.6
- IEC 62673 Ed. 1.0 Methodology for communication network dependability assessment and assurance,
 - Stability Date: 2020, Maintenance Team: PT4.7
- IEC PAS 62814:2012 Dependability of software products containing reusable components - Guidance for functionality and tests,
 - Stability Date: 2015, Maintenance Team: not assigned (but this PAS was produced by WG4)

5. 次回以後の予定

1. 2015年5月。中間集会在計画されているが、IEC62853 CD2 の進捗状況等を勘案し、十分な量の作業がない場合にはWG4 は中間集会を開催しないかも知れない。2015年2月1日までに開催の有無をアナウンスする旨決定された。
2. 2015年10月。グラスゴーにて全体集会を計画（2014全体集会で決定）

6. その他

IEC 60300-1 Ed3 Annex B のアクティビティを IEC/ISO/IEEE 15288 FDIS (2014)のアクティビティに対応付ける作業が始められた。これはPT4.8 (IEC 62853 Ed1)作業の一部として行われているが、全体集会で報告したところ、PT 3.25 (IEC 62775/TS on asset management, WG3)からの共同作業の提案も寄せられた。

7. 所感。

"Dependability reviews during the life cycle" のNP が承認され、十分な数のエキスパートも集まって、プロジェクトも開始されることになった。WG3 の work item となると思われるが、日本からの提案なので、WG4 convenor にも橋渡し役の期待がかかっているように思われる。連携してやって行く必要がある。

60300-1 / 15288 対応付けの作業は、これ自身、TS あるいは 62853 の一部として記述する価値があると思われる。どのような形にするか議論していきたい。

Annex A.

Agenda for WG4 Plenary Meeting, Prague

6–10 October 2013

1. Opening of the meeting, practical details.
2. Membership and attendance. Updating the member list.
3. Approval of the agenda and time schedule.
4. Confirmation of the minutes of the meeting held in London (May 2014)
5. Report from the convenor on the work of WG4 since the last meeting in London.
6. (PT 4.8) To discuss the comment resolutions for IEC 62853/Ed1 1CD Open Systems Dependability.
7. To review and discuss the scope of WG4 activity.
8. To discuss the next meeting of WG4.
9. Any other business and closure of the meeting.

Subject (# on agenda)	Date	Time	Chair
TC56 Plenary (1)	Mon 6 Oct	13:30–17:00	Mr. Loll
1. 1. 3. 4. 5.	Mon 6 Oct	9:00–10:00	Mr. Kinoshita
6.	Tue 7 Oct	10:00–17:00	Mr. Kinoshita
TC56 Strategic Advisory Group	Tue 7 Oct	17:00–20:00	Mr. Loll
6.	Wed 8 Oct	9:00–15:00	Mr. Kinoshita
7.	Wed 8 Oct	15:00–16:00	Mr. Kinoshita
8. 9.	Wed 8 Oct	16:00–17:00	Mr. Kinoshita
TC56 Plenary (2)	Fri 10 Oct	13:30–16:00	Mr. Loll